

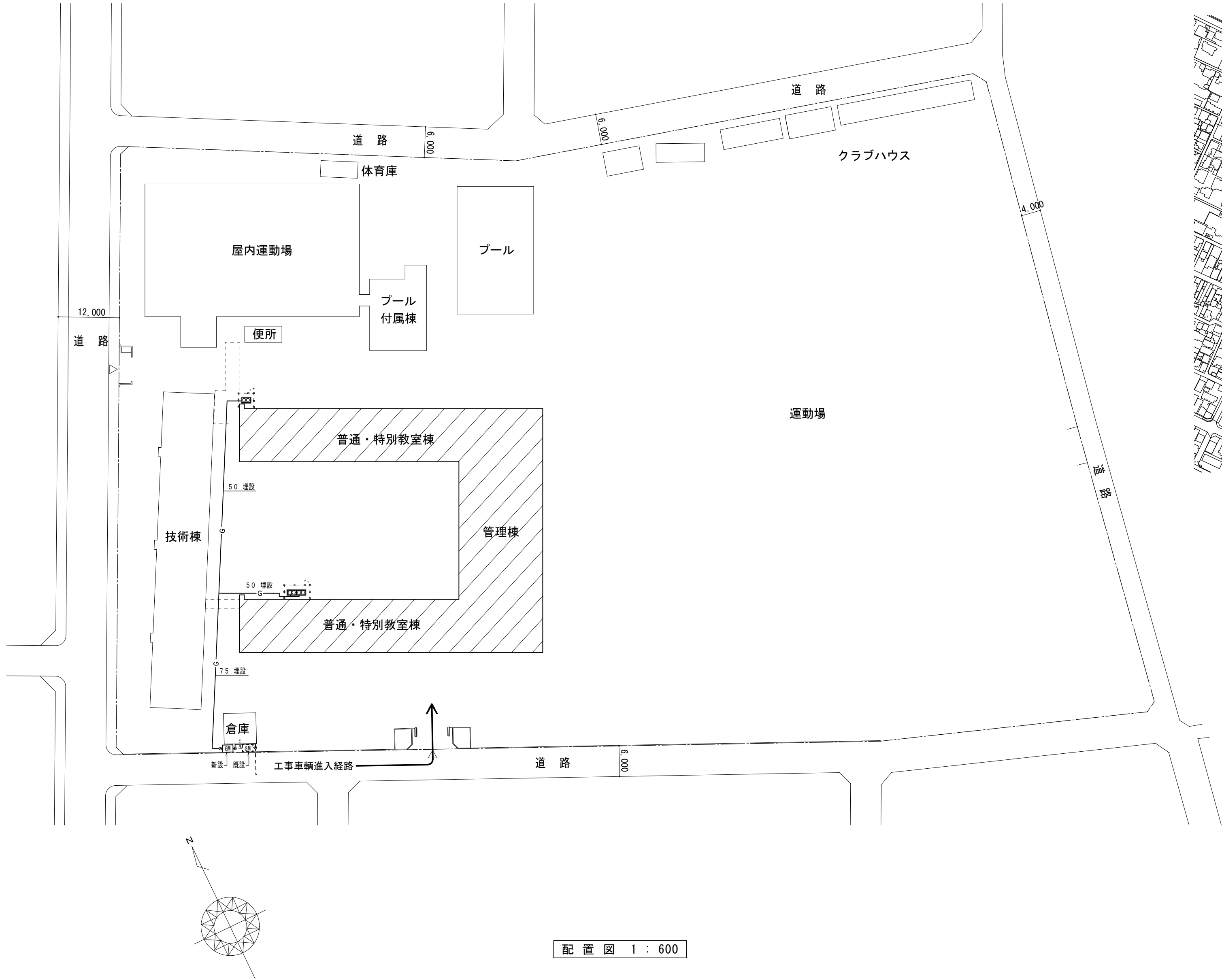
津市立西橋内中学校普通教室空調設備設置工事

図面リスト					
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
	< 機械設備工事 >		< 電気設備工事 >		< 建築工事 >
M-01	機械設備工事 特記仕様書	E-01	電気設備工事 特記仕様書	A-01	仮設計画図
M-02	空調機器表	E-02	空調電源設備 1 階平面図	A-02	1 階平面図
M-03	機械設備 配置図	E-03	空調電源設備 2 階平面図	A-03	3 階平面図
M-04	空調設備 1 階平面図	E-04	空調電源設備 3 階平面図	A-04	4 階平面図
M-05	空調設備 3 階平面図	E-05	空調電源設備 4 階平面図	A-05	建具表
M-06	空調設備 4 階平面図			A-06	基礎詳細図
M-07	集中リ モコン 配線 1 階平面図				
M-08	集中リ モコン 配線 2 階平面図				

株式会社 田 中 孝 建 築 設 計 事 務 所

[illegible]

空調設備 機器表											
記号	名 称	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	消費電力(kW)		圧縮機電動機 出力(kW)	送風機出力 (W)	電 源 (V)	付属品	台数	備 考
				冷房時	暖房時						
GHP 1	ガスヒートポンプマルチエアコン 室外機	71.0	80.0	1.19	1.12	—	499+572	1相200V	単相電源対応キット 冷媒分岐キット 臭気対応	1	4F用
GHP 1-1	ガスヒートポンプマルチエアコン 室内機 天井吊型	16.0	18.0	0.343	0.343	—	310	1相200V	ワイヤレスリモコン	4	4F
GHP 2	ガスヒートポンプマルチエアコン 室外機	85.0	95.0	1.74	1.68	—	650+734	1相200V	単相電源対応キット 冷媒分岐キット 臭気対応	1	3F(南)用
GHP 2-1	ガスヒートポンプマルチエアコン 室内機 天井吊型	16.0	18.0	0.343	0.343	—	310	1相200V	ワイヤレスリモコン	3	3F(南)
GHP 2-2	ガスヒートポンプマルチエアコン 室内機 天井吊型	8.0	9.0	0.112	0.112	—	91	1相200V	ワイヤレスリモコン	4	3F(南)
GHP 3	ガスヒートポンプマルチエアコン 室外機	85.0	95.0	1.74	1.68	—	650+734	1相200V	単相電源対応キット 冷媒分岐キット 臭気対応	1	3F(北)用
GHP 3-1	ガスヒートポンプマルチエアコン 室内機 天井吊型	16.0	18.0	0.343	0.343	—	310	1相200V	ワイヤレスリモコン	4	3F(北)
GHP 3-2	ガスヒートポンプマルチエアコン 室内機 天カセ2方向	9.0	10.0	0.194	0.161	—	50	1相200V	ワイヤレスリモコン	1	3F(北)
RS	集中リモコン	グループ制御・個別制御 / 一括運転・停止以上表示・温度設定 スケジュールタイマー タッチパネル式						1相200V		1	職員室
	遠隔監視アダプター							1相200V		1	屋外
※ 機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。 ※ グリーン購入法調達基準適合品、2015年省エネ基準クリア品であること。 ※ 電源周波数は60Hzとする。電動機容量・消費電力等については参考値とする。 ※ 冷暖房能力はJIS標準値とする。 ※ 高調波対策を施す。 ※ 室外機基礎、フェンスは建築工事とする。 ※ 室外機はSUS製ボルトにて固定、Wナットにて締付けをする。 ※ 室外機は防振ゴムシートを敷くこと。											

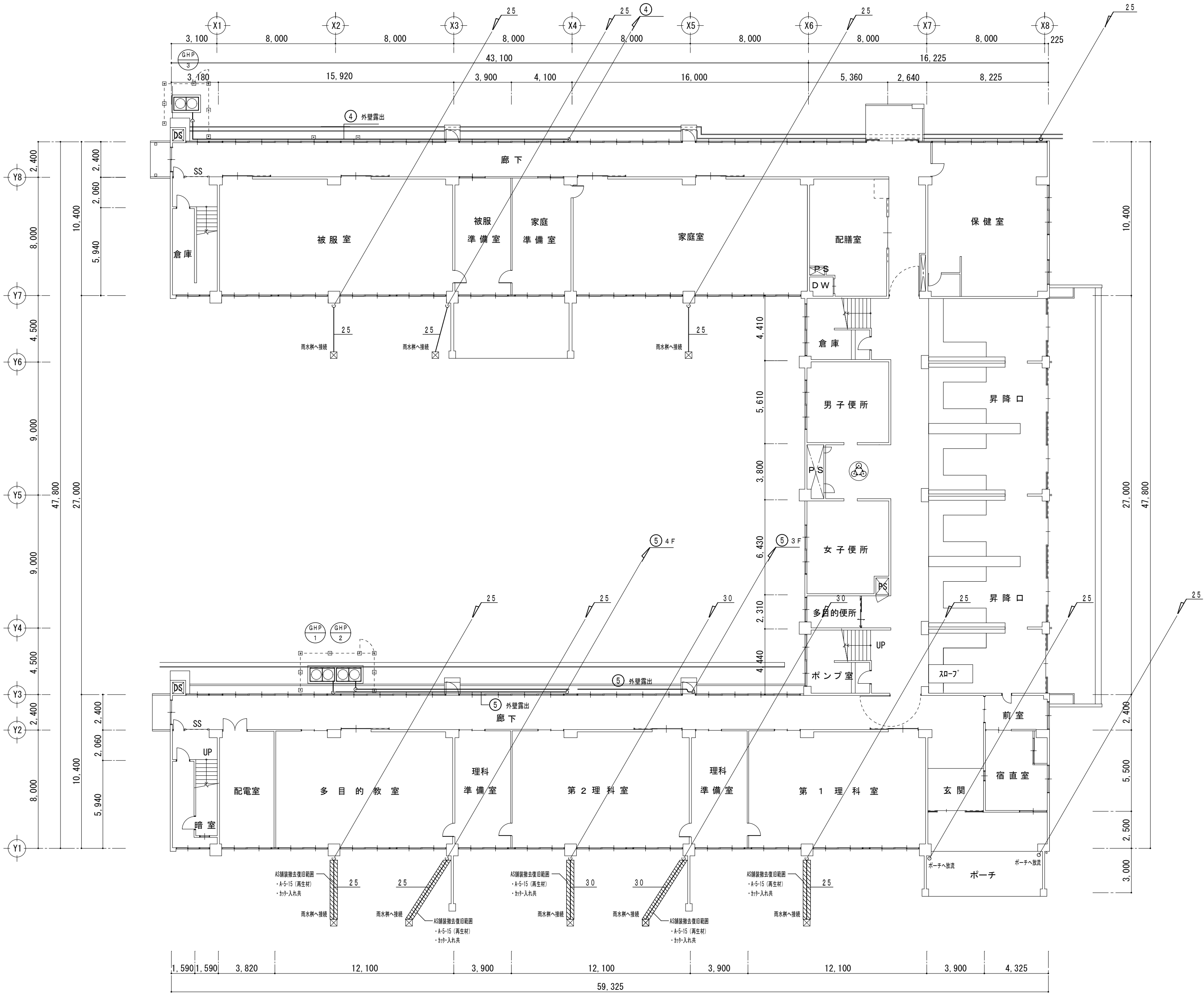


位置図

工事場所

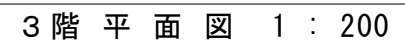
配置図 1 : 600

株式会社 田中孝建築設計事務所	一級建築士事務所第1-2091号 三重県津市三重町津興433-47 TEL 059-226-7150 FAX 059-226-4960	一級建築士第123009号 田中 孝	制作年月日	備考	工事名称 津市立西橋内中学校普通教室空調設備設置工事	図面名称・縮尺 機械設備 配置図 1 : 600	No. M-03 原図 A2
-----------------	---	-----------------------	-------	----	-------------------------------	-----------------------------	-------------------

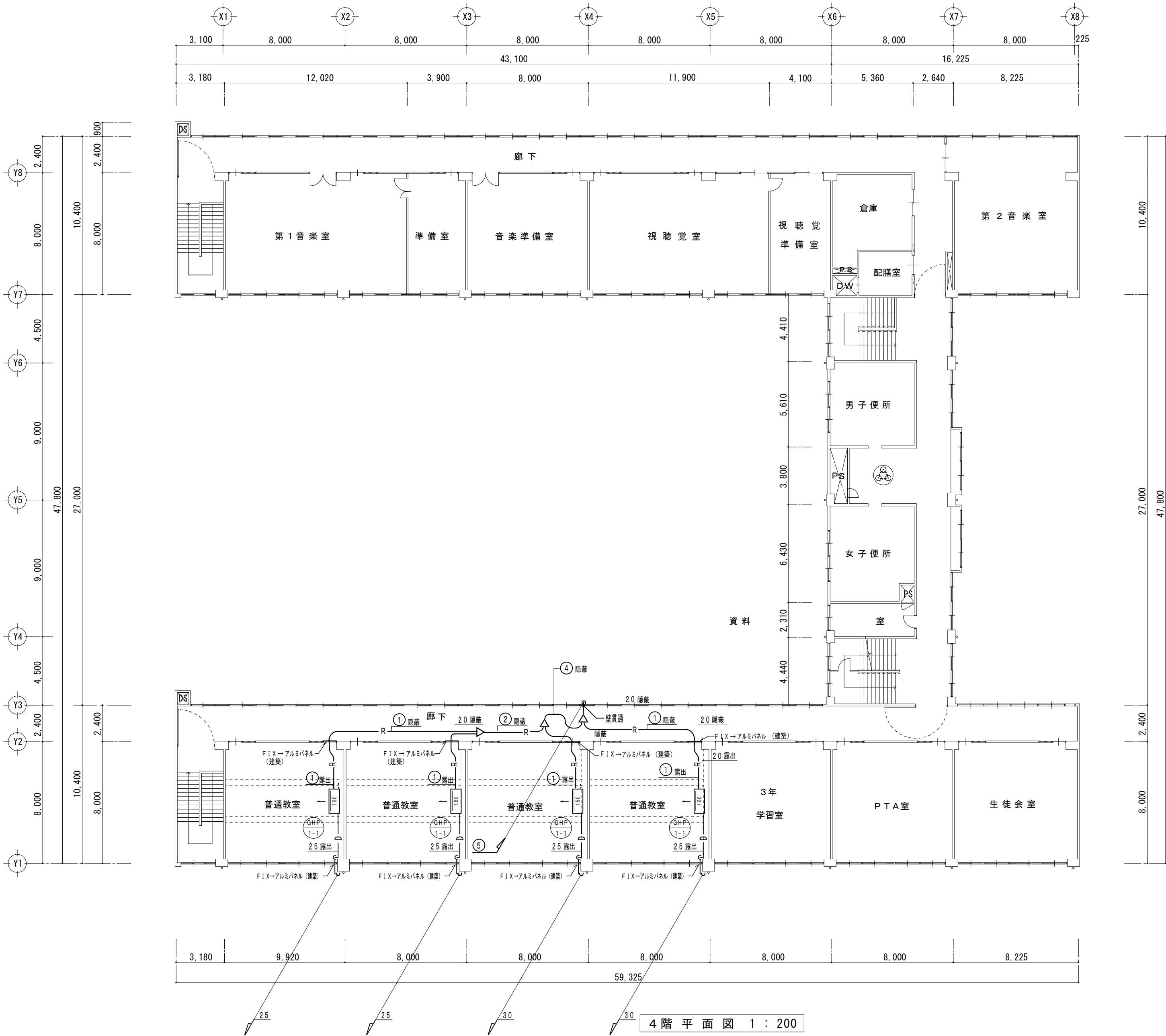


記号	波管	ガス管	連絡線
①	φ9.5	φ15.9	CVV-S2.0-2C
②	φ9.5	φ22.2	CVV-S2.0-2C
③	φ15.9	φ28.6	CVV-S2.0-2C
④	φ19.1	φ31.8	CVV-S2.0-2C
⑤	φ19.1	φ38.1	CVV-S2.0-2C
※外部露出部分はSUSラッキングとする			

1階平面図 1：200

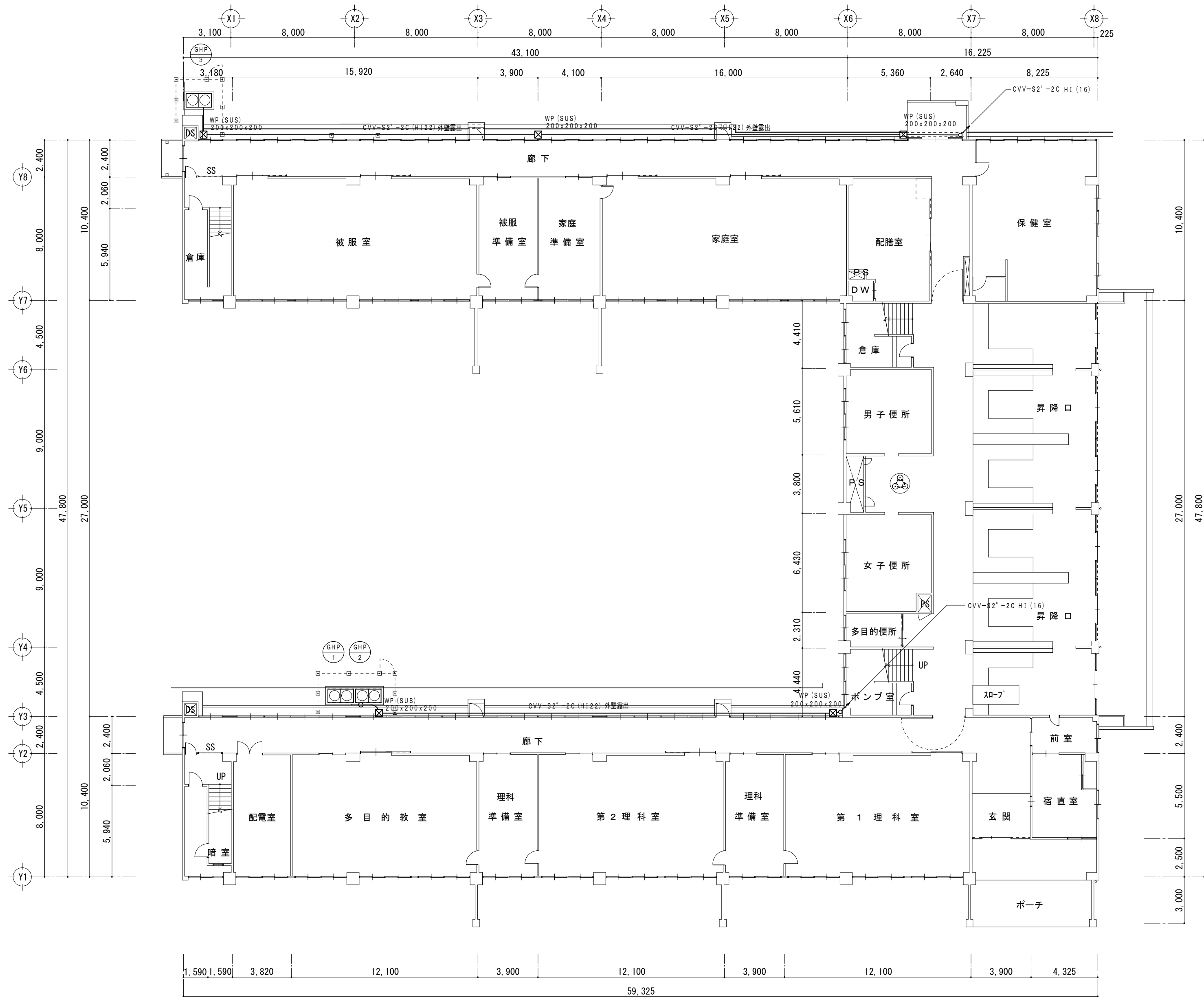


※外部露出部分はSUSラッキングとする

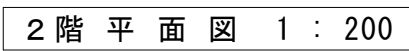


記号	液管	ガス管	連絡線
①	φ9.5	φ15.9	CVV-S2.0-2C
②	φ9.5	φ22.2	CVV-S2.0-2C
③	φ15.9	φ28.6	CVV-S2.0-2C
④	φ19.1	φ31.8	CVV-S2.0-2C
⑤	φ19.1	φ38.1	CVV-S2.0-2C
※外部露出部分はSUSラッキングとする			

4階平面図 1 : 200



1 階 平 面 図 1 : 200



津市立西橋内中学校普通教室空調設備設置

工事設計図

仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所

津市 東古河町 地内

2. 建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積 (㎡)	消防法施行 別表第一 7項	備考
普通教室	RC造	4階建			

(注) 延べ面積は建築基準法による表記

3. 工事種目

●印のついたものを適用する普通教室棟

建物別及び種外	工事種目	普通教室	工	事	種	別	屋外
●電灯設備	一式						
○動力設備							
○電熱設備							
○雷保護設備							
○受変電設備							
○電力貯蔵設備							
○発電設備							
○構内情報通信網設備							
○構内交換設備							
○情報表示設備							
○映像・音響設備							
○拡声設備							
○誘導支援設備							
○テレビ共同受信設備							
○監視カメラ設備							
○駐車場管制設備							
○防犯・入退室管理設備							
○自動火災報知設備							
○中央監視制御設備							
○構内配電線路							
○構内通信線路							
○太陽発電設備							
○テレビ電波障害防除設備							
○							
○							
○							

4. 指定部分

○無・有()

II. 工事仕様

1. 共通仕様

1) 図面及び特記仕様書に記載されてない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（25年度版）」（以下、「標準仕様書」という。）、
「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（25年度版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）
及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（25年度版）」（以下、「標準図」という。）による。
2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。
なお、機械設備工事の工事仕様書は（／）図、建築工事の工事仕様書は（／）図による。

2. 特記仕様

1) 項目は●印の付いたものを適用する。
2) 特記事項において選択する事項は、○印の付いたものを適用する。

項目	特記事項
●機材	(1) 本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 (2) 本工事に使用する機材のうち、外部機関（社）公共建築協会他）が下記1）～6）の品質及び性能等を評価している機材は、その機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面の写しを、監督職員に提出し承諾を受けることにより、その機材について評価された品質及び性能等の資料は、監督職員への提出を省略することができる。 1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3) 安定的な供給が可能であること。 4) 法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。
○化学物質を放散させる機材等	本工事の建物内部に使用する機材等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1）から5）を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上壁材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 3) 接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 5) 上記1）、3）及び4）の機材を使用して作られた書架、書桌、実験台、その他の什器等はホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを放散させないものとは放散量が規制対象外のものを、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものとは放散量が第三種のものを行い、原則として規制対象外のものを使用する。ただし、該当する機材等がない場合は、第三種のものを使用するものとする。

○室内空気中の化学物質の濃度測定

○グリーン購入法

●電源周波数

●電気工作物の種類

○電気保安技術者

○電気工事士

○工用電力・水等

○監督員事務所

○工用仮設物

○足場、さん橋類

○工事写真・完成図

○発生材の処理

○残土処理

●耐震施工

また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。
ホルムアルデヒドの放散量 該当する機材等
規制対象外 ①JIS及びJASのF☆☆☆☆品
②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品
③下記表示のあるJAS適合品
a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用
b. 接着剤等不使用
c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用
d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用
f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
第三種 ①JIS及びJASのF☆☆☆☆品
②建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品
室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、監督職員に報告する。
測定はパッシブ型採取機器により行う。
測定時期 ・ 工事着工前 ・ 施工終了時
測定対象室 ・ 図示
測定箇所数 ・ 図示
「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（平成12年法律第100号）に基づく特定調達品目「公共工事」の品目
・ 照明制御システム
・ 変圧器
・ 50Hz
○60Hz
○事業用電気工作物 ・ 一般用電気工作物
・ 要
・ 不要
工事現場における電気保安技術者は、電気事業法で定める主任技術者のもと「 制定の事業用電気工作物保安規程」に定める工事担当技術者（監督職員）の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。
契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。
本工事に必要な工用電力・水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は、請負者の負担とする。
・ 設けない
・ 設ける（規模及び仕上げの程度は、現場説明書による。）
すべて請負者の負担とする。
構内につくることが ・ できる ・ できない
・ 別契約の関係請負者が設置したものは、無償で使用できる。
・ 本工事で設置とする。
・ 改修工事の場合は、改修標準仕様書第1編 2.2.2によるほか下記による。
・ 内部仮設足場等（ ・ 種 ・ 種）
・ 外部仮設足場等（ ・ 種 ・ 種）
工事写真は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「工事写真の撮り方（改訂第3版）建築設備編」によるほか、監督職員の指示による。
・ 完成図のCADデータの提出 ・ 要 ・ 不要
・ 既存完成図（CADデータ）の修正を行う。
1) 引渡しを要するもの
・ 有（ ・ 金属類）
2) 引渡しを要するもの以外
・ 構外搬出とし、搬出及びその処理費は別途とする。
3) 特別管理産業廃棄物
・ 有（ PCB使用機器：
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引渡す。
4) 再利用又は再資源化を図るもの
・ 有（ ・ 蛍光灯ランプ）
・ 現場説明書による。
・ 埋戻し後の建設残土は、監督職員が指示する構内の場所に敷きならしとする。
設備機器の固定は、下記によるほか「建築設備耐震設計・施工指針 2005年版」（国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修）による。
なお、施工に先立ち、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。
1) 設計用水平地震力
機器の重量 [kg f] に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。
設計用標準水平震度
設置場所 機器種別 ○ 特定の施設 ・ 一般の施設
重要機器 一般機器 重要機器 一般機器
上層階 機器 2.0 1.5 1.5 1.0
防振支持の機器 2.0 2.0 2.0 1.5
屋上及び塔屋 水槽類 (※1) 2.0 1.5 1.5 1.0
機器 1.5 1.0 1.0 0.6
中間階 防振支持の機器 1.5 1.5 1.5 1.0
水槽類 (※1) 1.5 1.0 1.0 0.6
機器 1.0 0.6 0.6 0.4
地下・1階 防振支持の機器 1.0 1.0 1.0 0.6
水槽類 (※1) 1.5 1.0 1.0 0.6
【備考】 (※1)：水槽類には、オイルタンク等を含む。
重要機器
○配電盤 ・ 発電装置 ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置
・ 交換機 ・ 自動火災報知受信機 ・ 中央監視装置
上層階の定義は次による。
2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。
2) 設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

●電線本数、管路など

○呼び線

○金属製電線管の塗装

○非常用の照明装置の照度測定箇所数

○コンセント

●プレートの材質

○インバータ装置の規約効率

○地中線の埋設標

○天井仕上表示

○接地極

○電線類

●取付高さ

分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降に配線経路、電線太さ、電線本数及び管径等は、監職員の承諾を受けて図面と相違しても差し支えない。
また、機械室等の床埋込配管が図面上P管で記載している場合であっても、立上げ部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長に亘って接地線を設ける。
長さ1m以上の入線しない電線管には、電線太さ1.2mm以上の被覆鉄線を挿入する。
下記の露出配管は塗装を行う。
・ 屋外 ・ 屋内（ ）
測定数 箇所以上
図面に特記なき場合は、コンセント2P15A（接地極付）は、プラグ不要とする。
フラッシュプレート ○金属製 ・ 樹脂製
三相可変速運転用インバータ装置の規約効率は、次の数値以上とする。
電動機出力 (kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 15 18.5 22 30 37 45
規約効率 (%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
【備考】 (1) 規約効率は、JEM-TR 245 「汎用インバータの規約効率」により算出した値とする。
(2) 規約効率は、JIS C 4212 「高効率低圧三相かご形誘導電動機」の定格電圧200V、IP4X、6極、50Hzの電動機を駆動したときの値とする。
構内線路における埋設標の材質及びその層数は、図面に記載のない場合は次による。
・ 鉄製（ 箇所） ・ コンクリート製（ 箇所）
図面において、室名に（ ）を付したものは直天井の室、それ以外は二重天井の室を示す。
接地極の材料は下記による。
なお、接地極EB（14φ）の長さは1,500mm以上とし、(10φ)はW=30、L=900、(14φ)はW=40、L=1,200としても差し支えない。（雷保護用を除く。）
接地の種類 記号 接地抵抗値 接 地 極
共同接地 E₁ 10Ω以下 EB（14φ）×3連— 組
共同接地 E₁ 以下 EB（14φ）×3連— 組
A種接地 E₁ 10Ω以下 EB（14φ）×3連— 2組
B種接地 E₁ 以下 EB（14φ）×3連— 組
C種接地 E₁ 以下 EB（14φ）×3連— 組
D種接地 E₁ 100Ω以下 EB（10φ）×1（L=1,000mm）
高圧避雷器 E₁₁ 10Ω以下 EB（14φ）×3連— 2組
低圧避雷器 E₁₁ 10Ω以下 EB（14φ）×3連— 2組
雷保護用 E₁₁ 以下 ・ EB（14φ）× 連— 組
交換機用 E₁ 10Ω以下 EB（14φ）×3連— 組
電話引込口の保安器 E₁₁ 100Ω以下 EB（10φ）×1（L=1,000mm）
通信用 E₁₁ 10Ω以下 EB（14φ）×3連— 2組
通信用 E₁₁ 100Ω以下 EB（10φ）×1（L=1,000mm）
測定用 E₁ EB（10φ）×1（L=1,000mm）
次の記号で使用する電線類は、下記仕様による。
記号 仕 様
EM—UTP JCS 5503「耐熱性ポリオレフィンシースLAN用ツイストペアケーブル」
(EM—UTP5) 耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ5e UTPケーブル(UTP-CAT5E/F)
(EM—UTP6) 耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ6 UTPケーブル(UTP-CAT6/F)
(EM—UTP6A) 耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ6A UTPケーブル(UTP-CAT6A/F)
壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。
名 称 測 点 取付高 [mm]
ブラケット（一般） 床上～中心 2,100
"（踊場） " 2,500
"（鏡上） 鏡上端～中心 150
避難口誘導灯 床下～下端 1,500以上
廊下通路誘導灯 床下～上端 1,000以下
スイッチ（一般） 床下～中心 1,300
"（多機能トイレ） " 1,100
コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット（一般） " 300
"（和室） " 150
"（台上） 台上～中心 150
コンセント（車庫） 床下～中心 800
コンセント（車椅子用） 床下～中心 900
引込開閉器箱（低圧） 床下～中心 1,500
分電盤、OA盤、制御盤、実験盤 床下～中心 1,500（上端1,900以下）
開閉器箱 " 1,500
電磁開閉器用押しボタン " 1,300
接地用端子箱 地上、床下～中心 500
雷保護用接地端子箱 床下～下端 800
接地極埋設標 地上～中心 600
給油ボックス 地上～給油口 1,000
端子盤（EPS・電気室） 床下～中心 1,500
観時計 " 1,500
子時計、スピーカ " (天井高)×0.9
アツチネータ " 1,300
出退表示盤 " (天井高)×0.9
発信器（出退表示用） " 1,300
インターホン " 1,300
外部受付用インターホン子機 " 標準図による。
呼出ボタン（多機能トイレ） " 900
復帰ボタン（ " ） " 1,800
廊下表示灯（ " ） " 2,000
テレビ機器収容箱 " 1,800
火報受信機（複合盤） 床下～操作部 800～1,500
副受信機 床下～中心 1,500
機器収容箱 " 800～1,500
発信機 " 800～1,500
警報ベル " (天井高)×0.9
表示灯 " (天井高)×0.8
連動制御器（自動閉鎖） " 1,500
ガス漏れ検知器（LPガス） " 300
"（都市ガス） 天井面～中心 (天井面)～200（壁面取付の場合）
【備考】 (天井高) ×0.8及び (天井高) ×0.9 天井高が2,500～3,000mmの場合に適用する。

○施工図等の取扱い

○施工調査

○仮設備工事

○養生

施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
・ 事前調査
調査項目（ ）
調査範囲（／）図による。
・ 監督職員の指示による。
調査方法（／）図による。
・ はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行うこと。
・ 非破壊検査 撮影枚数 枚以上
仮電源（ ・ ・ ・ ）
仮設備期間（ ・ ・ ・ ）
養生範囲（／）図による。
養生方法（／）図による。

株式会社 田中孝建築設計事務所

一級建築士事務所第1－2091号
三重県津市三重町津興433－47
TEL 059－226－7150 FAX 059－226－4960

一級建築士第123009号
田中 孝

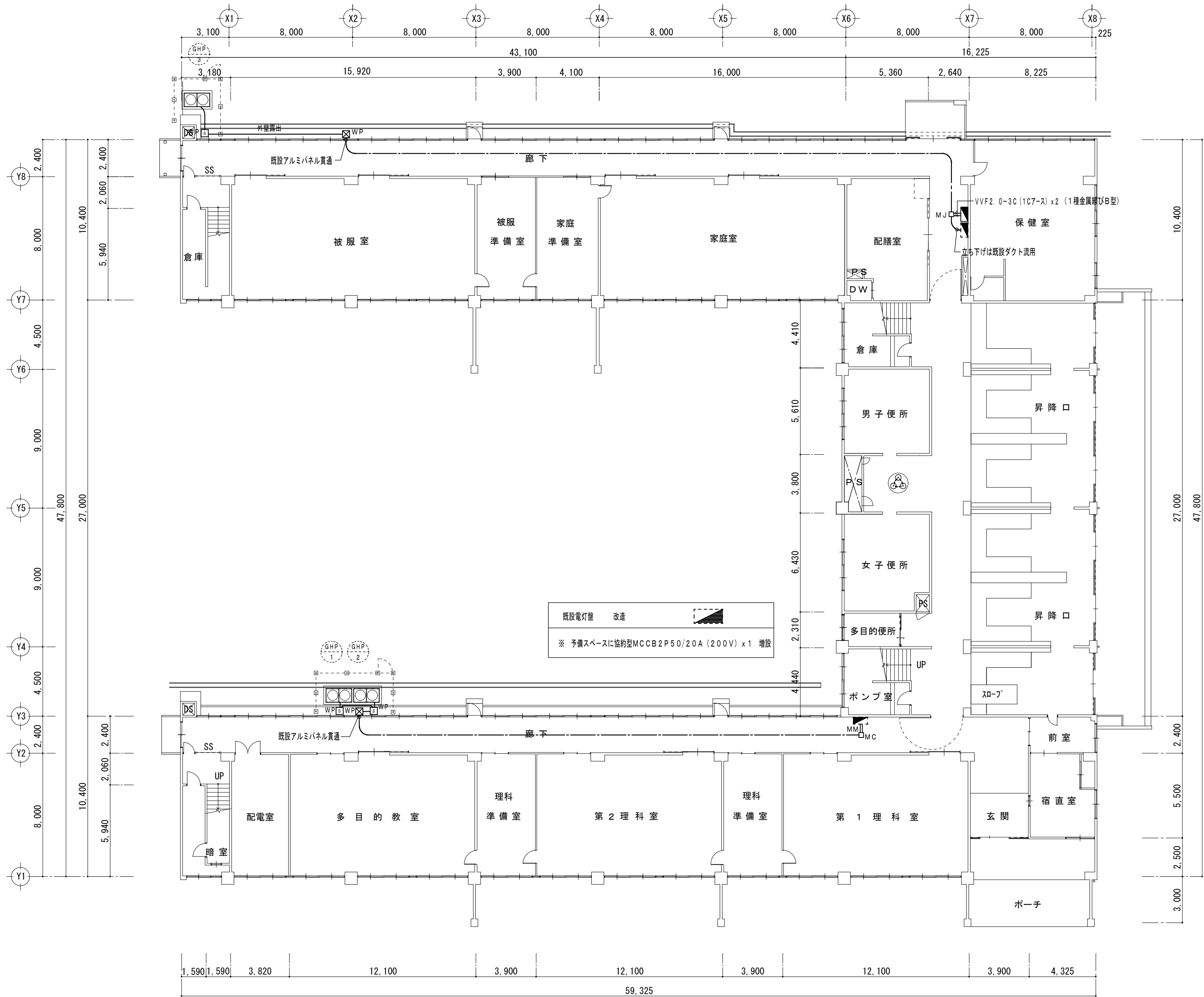
制作年月日

備考

工事名称
津市立西橋内中学校普通教室空調設備設置工事

図面名称・縮尺
電気設備工事 特記仕様書 N S

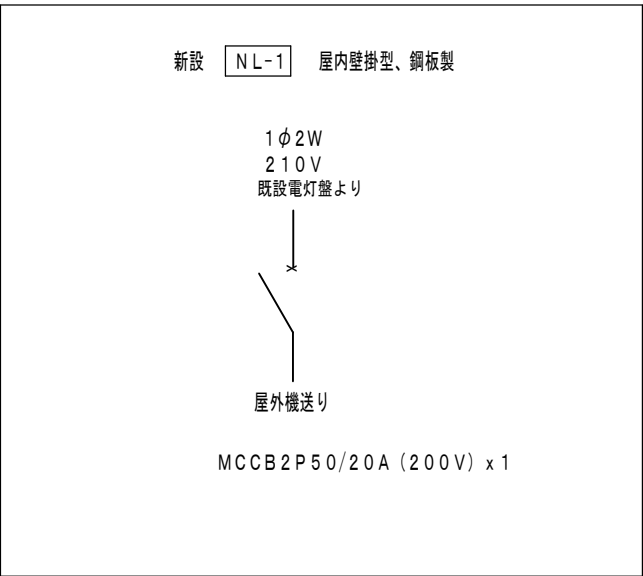
No.
E-01
原図 A2



新設 NL-1
※ 盤図参照

既設電灯盤
※ 主幹ブレーカの2次側より
新設NL-1へ電源供給

既設電灯盤 改造
※ 予備スペースに協約型MCCB2P50/20A (200V) x1 増設



= 特 記 事 項 =

1. 記入なき配管配線は下記とする。

—— VVF2. 0-3C (1C7-ス)

MM VVF2. 0-3C (1C7-ス) (1種金属線びA型)

—— CV3. 5'-3C (1C7-ス) (H122)露出

2. 凡例

MM: 1種金属線び

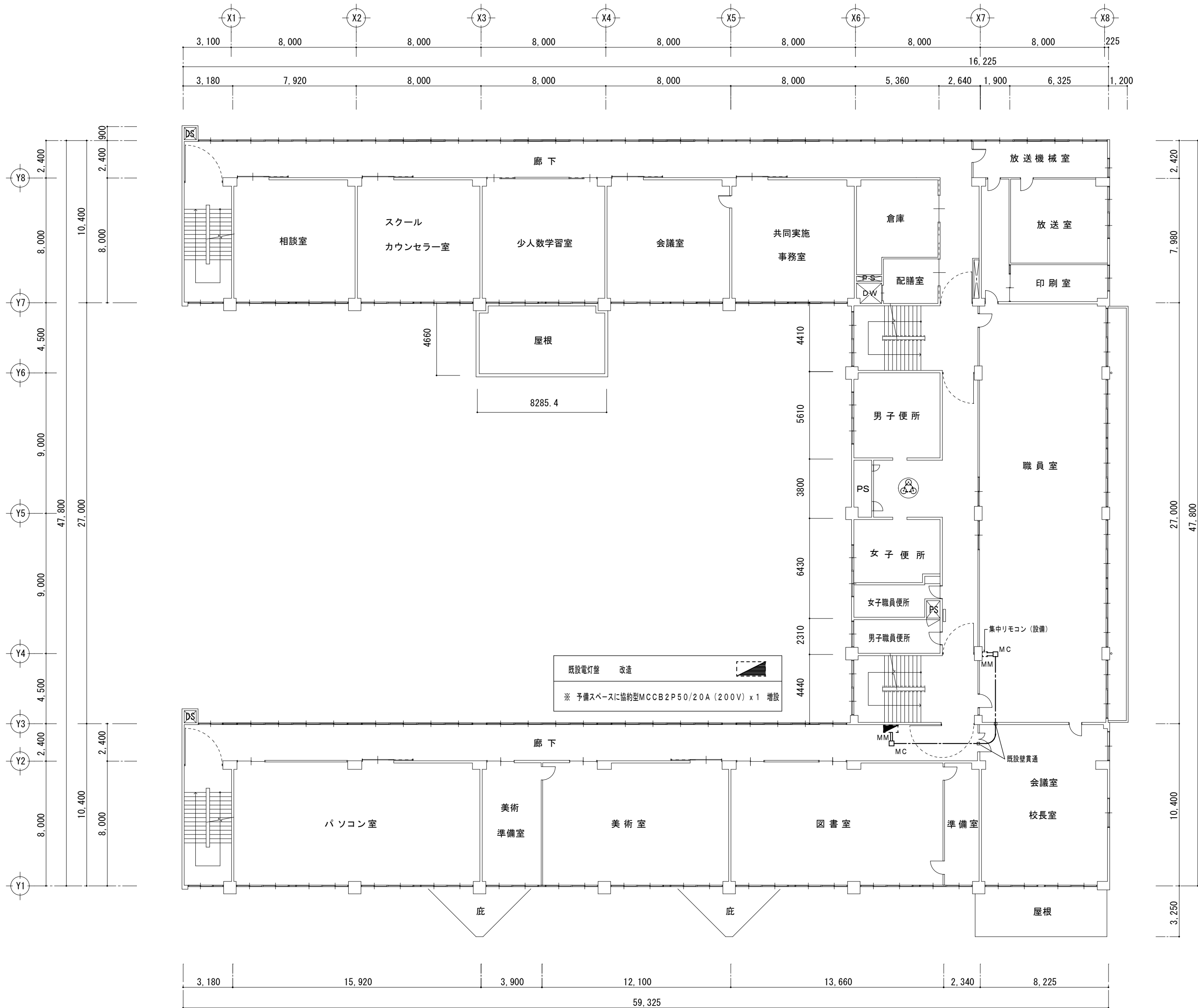
MC: 同上コーナーボックス

MJ: 同上ジャンクションボックス

WP: 手元開閉器 (防水面収納) 2P20A

WP: 防水プルボックス SUS製 200x200x100

1 階 平 面 図 1/200



2 階 平 面 図 1/200

= 特 記 事 項 =

1. 記入なき配管配線は下記とする。

----- VVF2. 0-3C (1C7-ス)

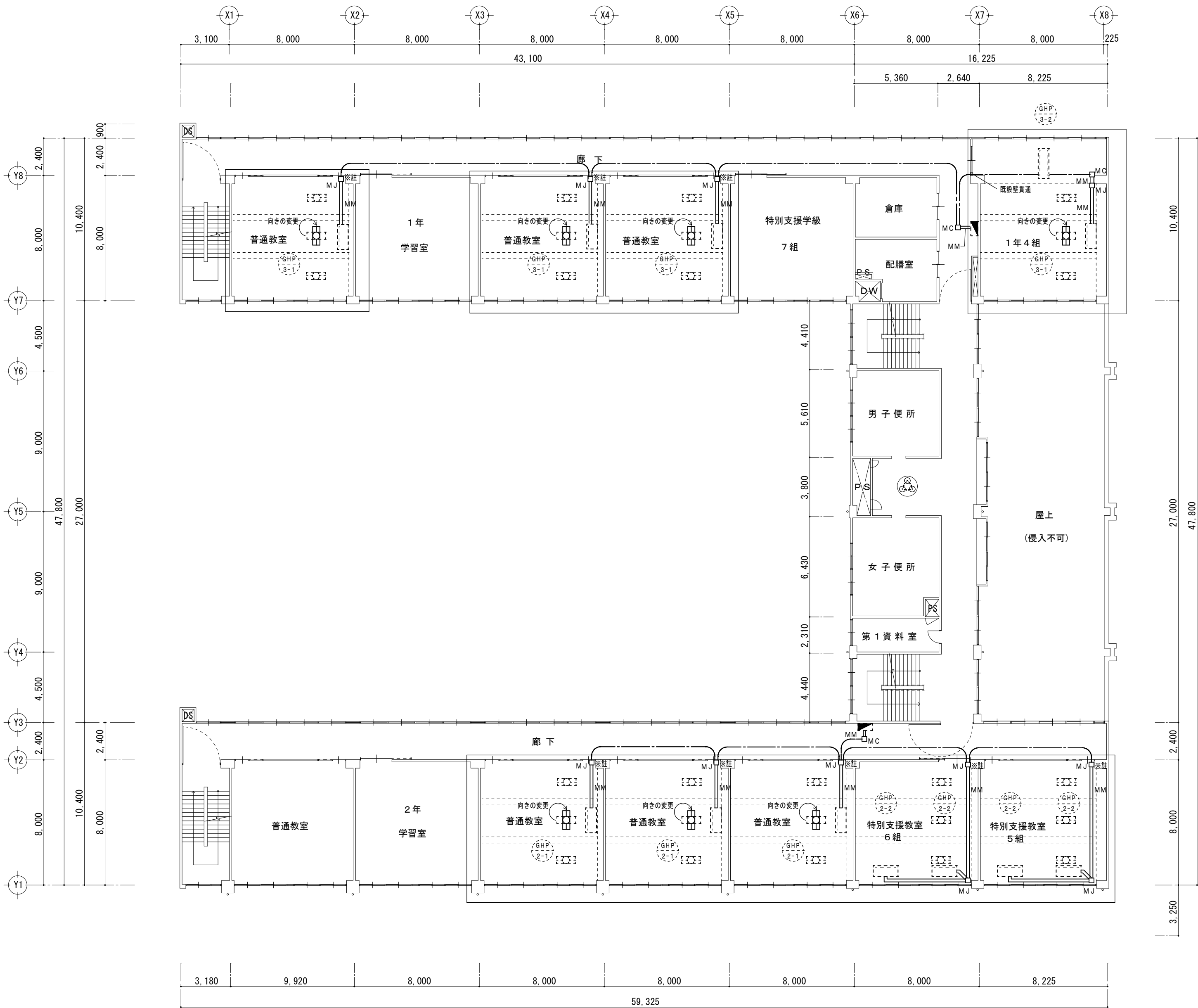
===== MM VVF2. 0-3C (1C7-ス) (1種金属線びA型)

2. 凡例

MM: 1種金属線び

MC: 同上コーナーボックス

建令114条の間仕切壁を貫通する部分は防火区画貫通処理とする。

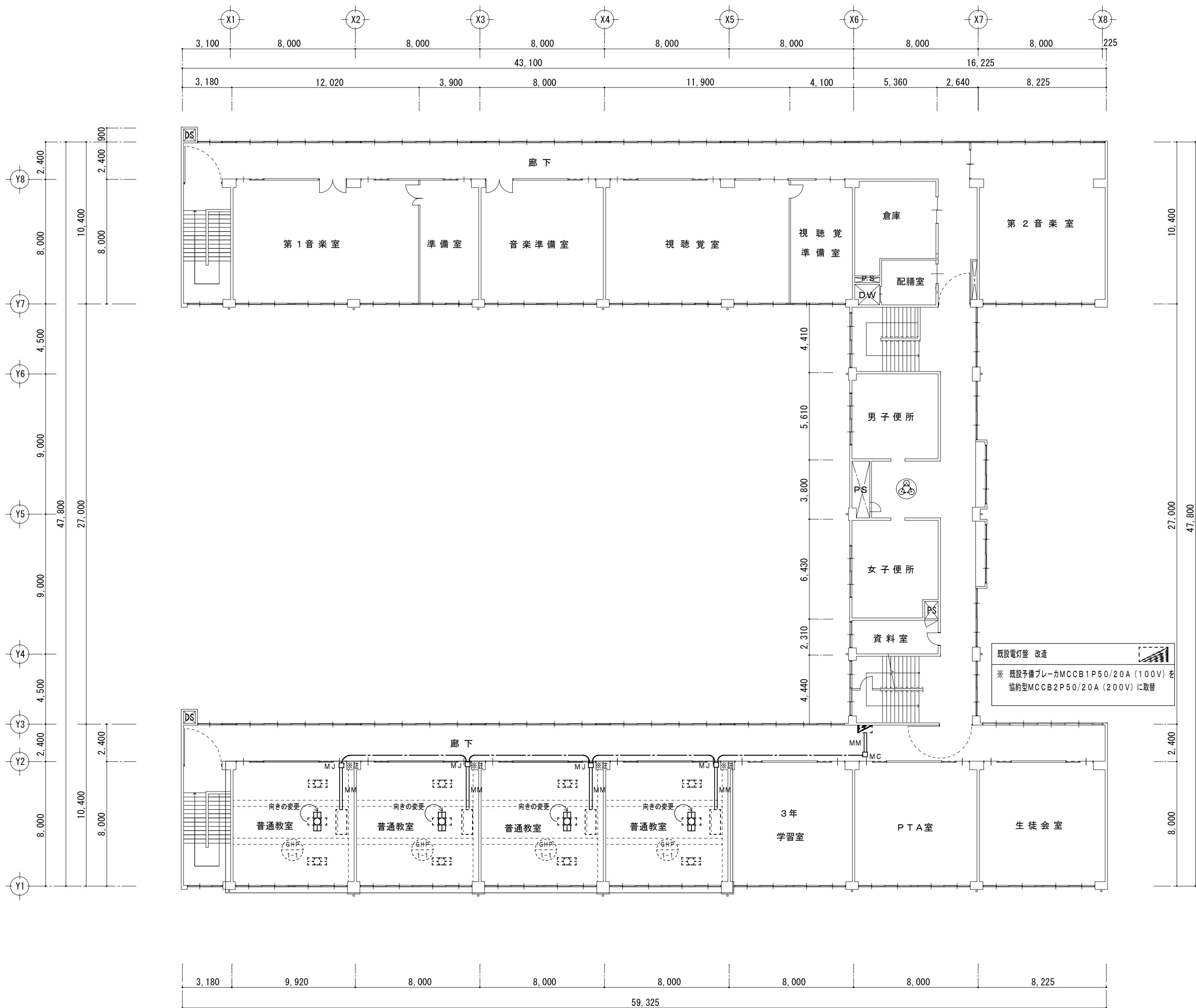


3階平面図 1/200

既設電灯盤 L-3-B 改造
※ スペースに協約型MCCB2P50/20A(200V) x1を増設

既設電灯盤
※ 既設予備ブレーカMCCB2P50/20A(200V)に接続

＝ 特 記 事 項 ＝
1. 記入なき配管配線は下記とする。
VVF2. 0-3C (107-ス)
MM VVF2. 0-3C (107-ス)(1種金属線びA型)
2. 凡例
MM: 1種金属線び
MC: 同上コーナーボックス
MJ: 同上ジャンクションボックス
【】 既設照明器具
建令114条の間仕切壁を貫通する部分は防火区画貫通処理とする。
3. ※註について
機械設備と同一アルミパネルを貫通とする。



4 階 平 面 図 1/200

＝ 特 記 事 項 ＝

1. 記入なき配管配線は下記とする。

----- VVF2. 0-3C (1C7-ス)

MM ----- VVF2. 0-3C (1C7-ス)(1種金属線びA型)

2. 凡例

MM : 1種金属線び

MC : 同上コーナーボックス

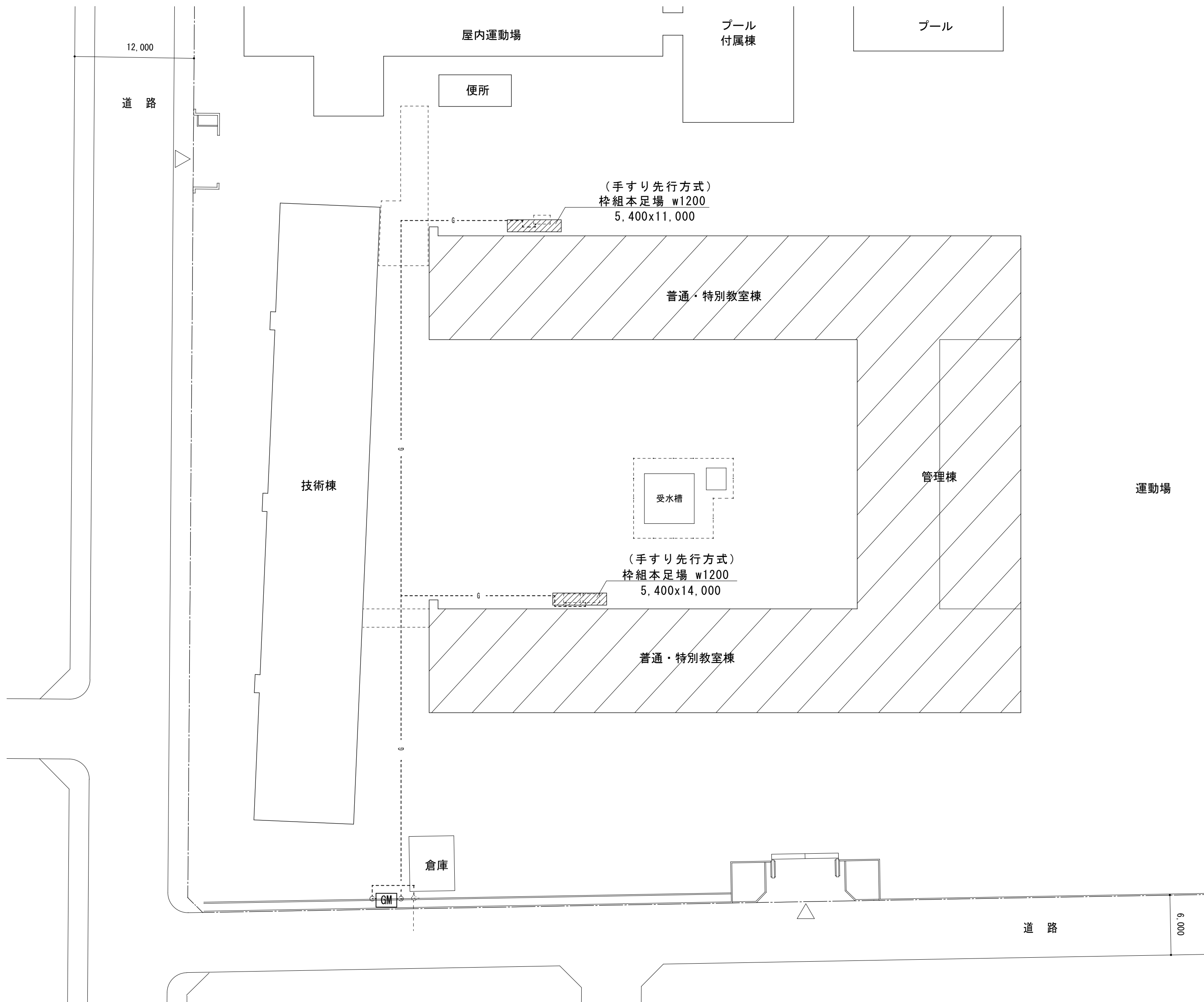
MJ : 同上ジャンクションボックス

【 】 : 既設照明器具

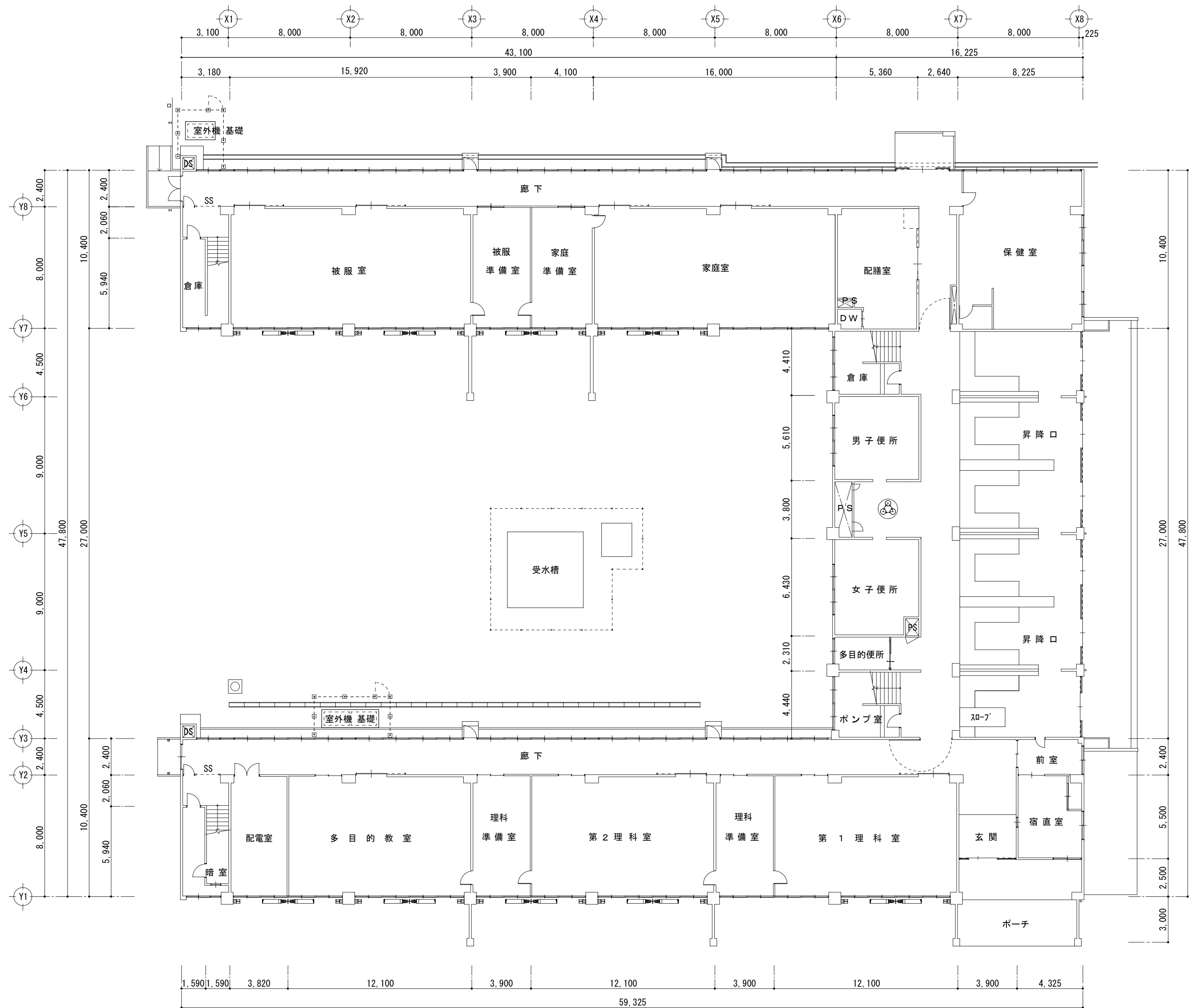
建令114条の間仕切壁を貫通する部分は防火区画貫通処理とする。

3. ※註について

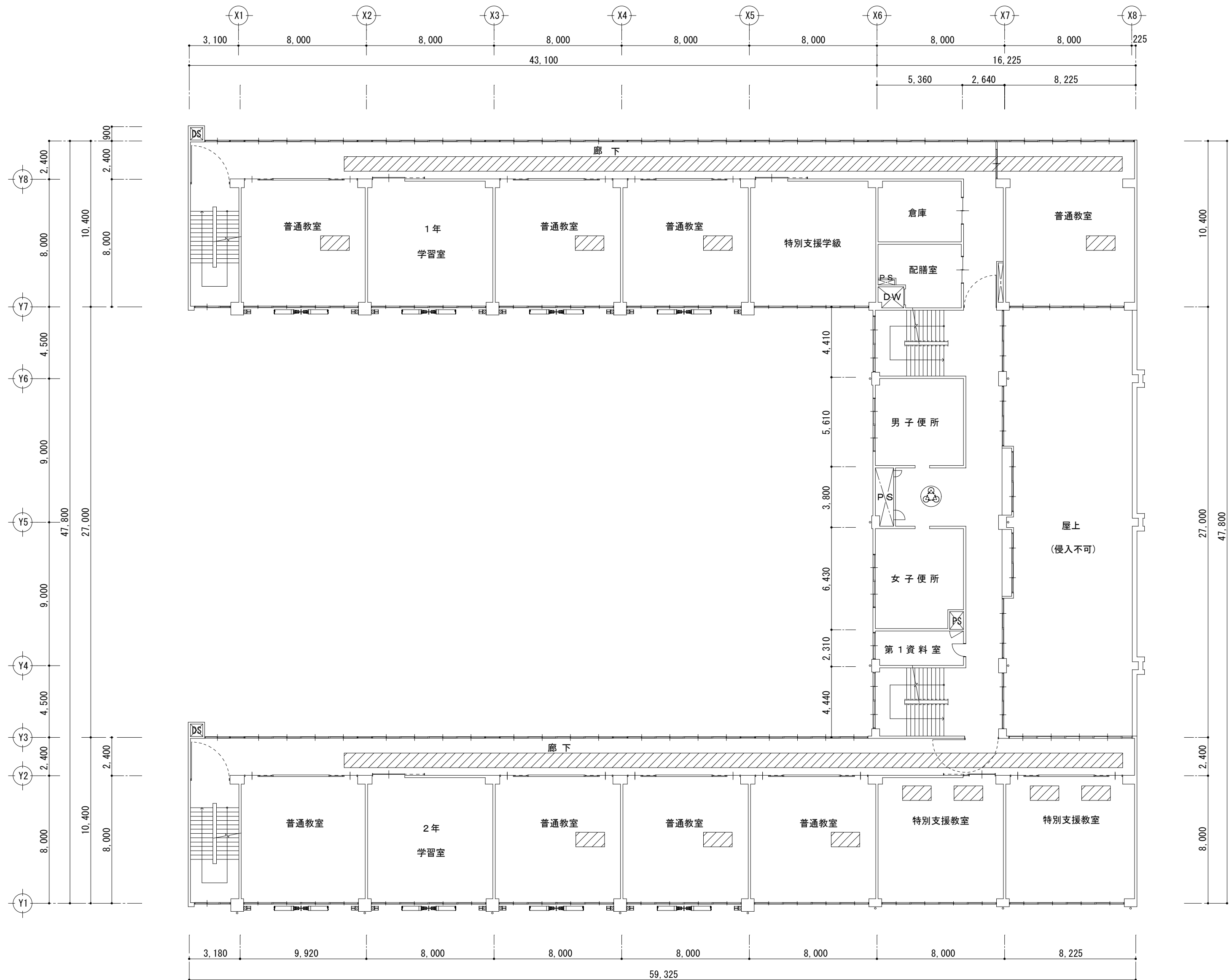
機械設備と同一アルミパネルを貫通とする。



仮設計画図 1 : 300



1階平面図 1:200



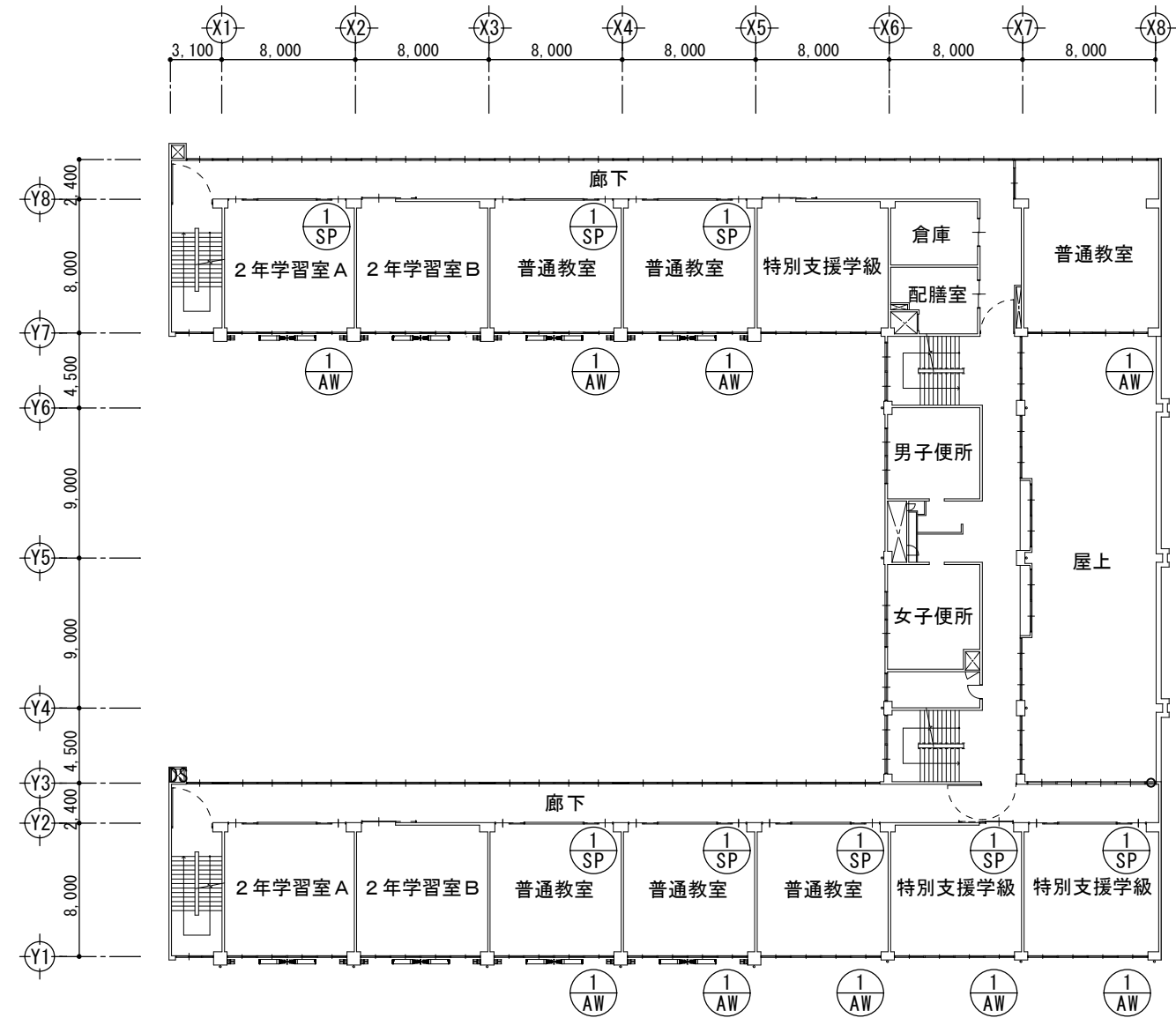
3階平面図 1 : 200

天井 脱着化粧石膏ボード

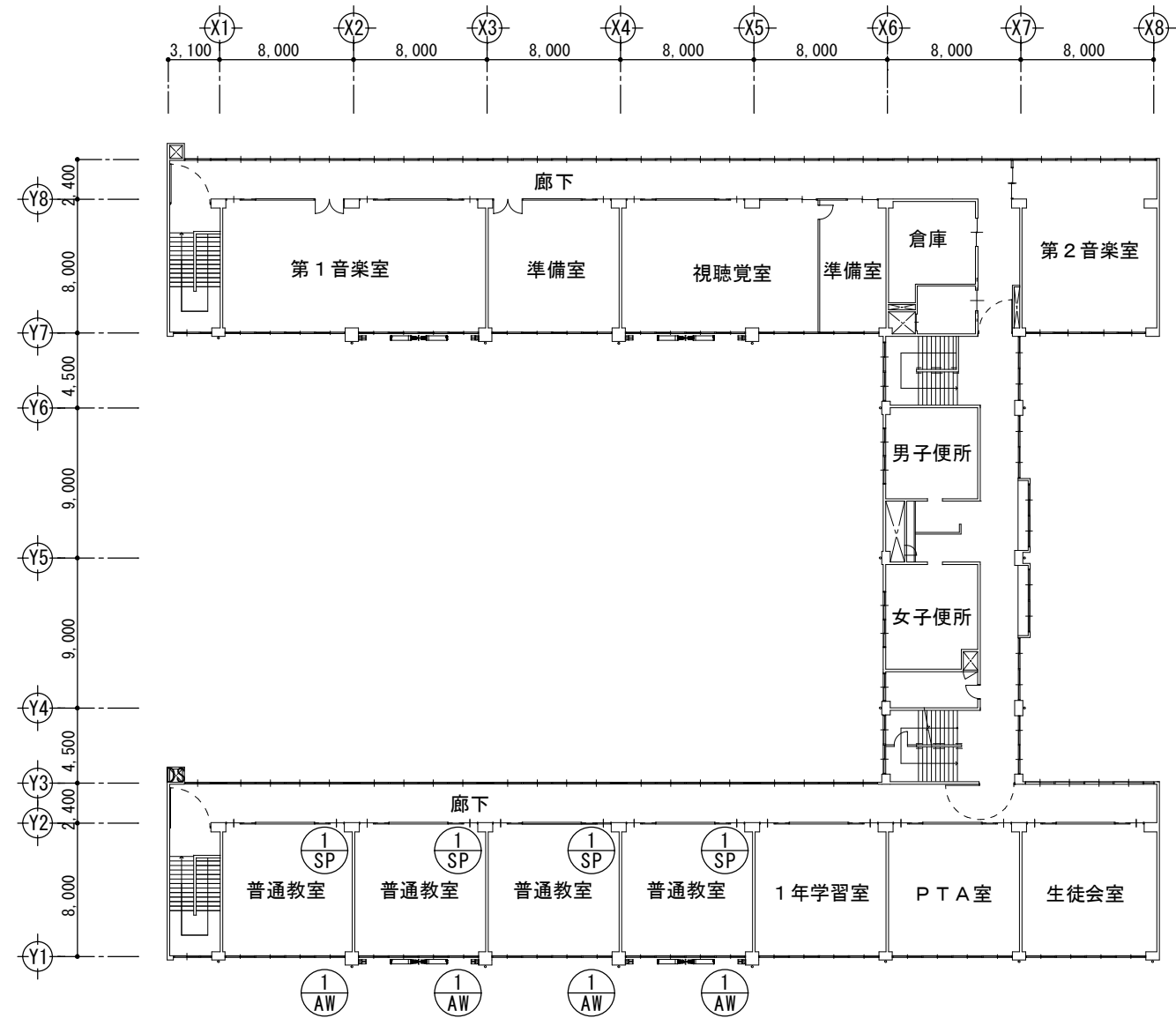


4階平面図 1 : 200

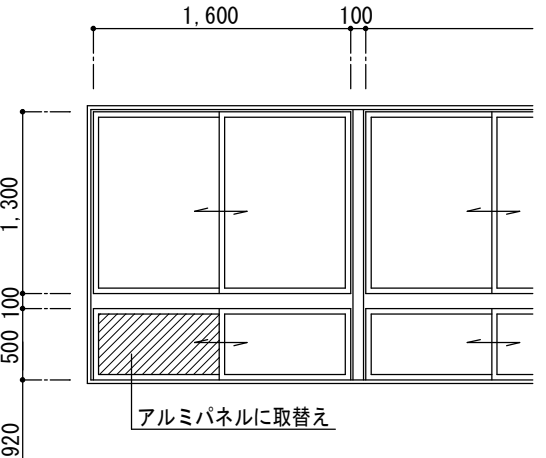
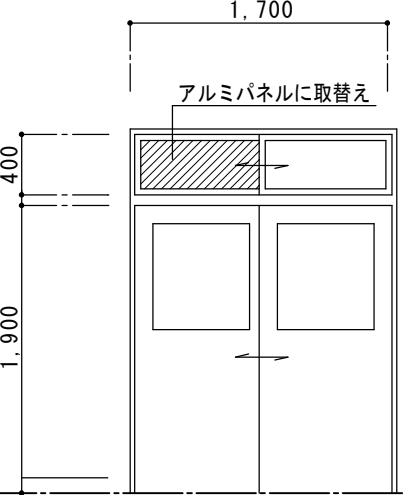
 天井 脱着 化粧石膏ボード

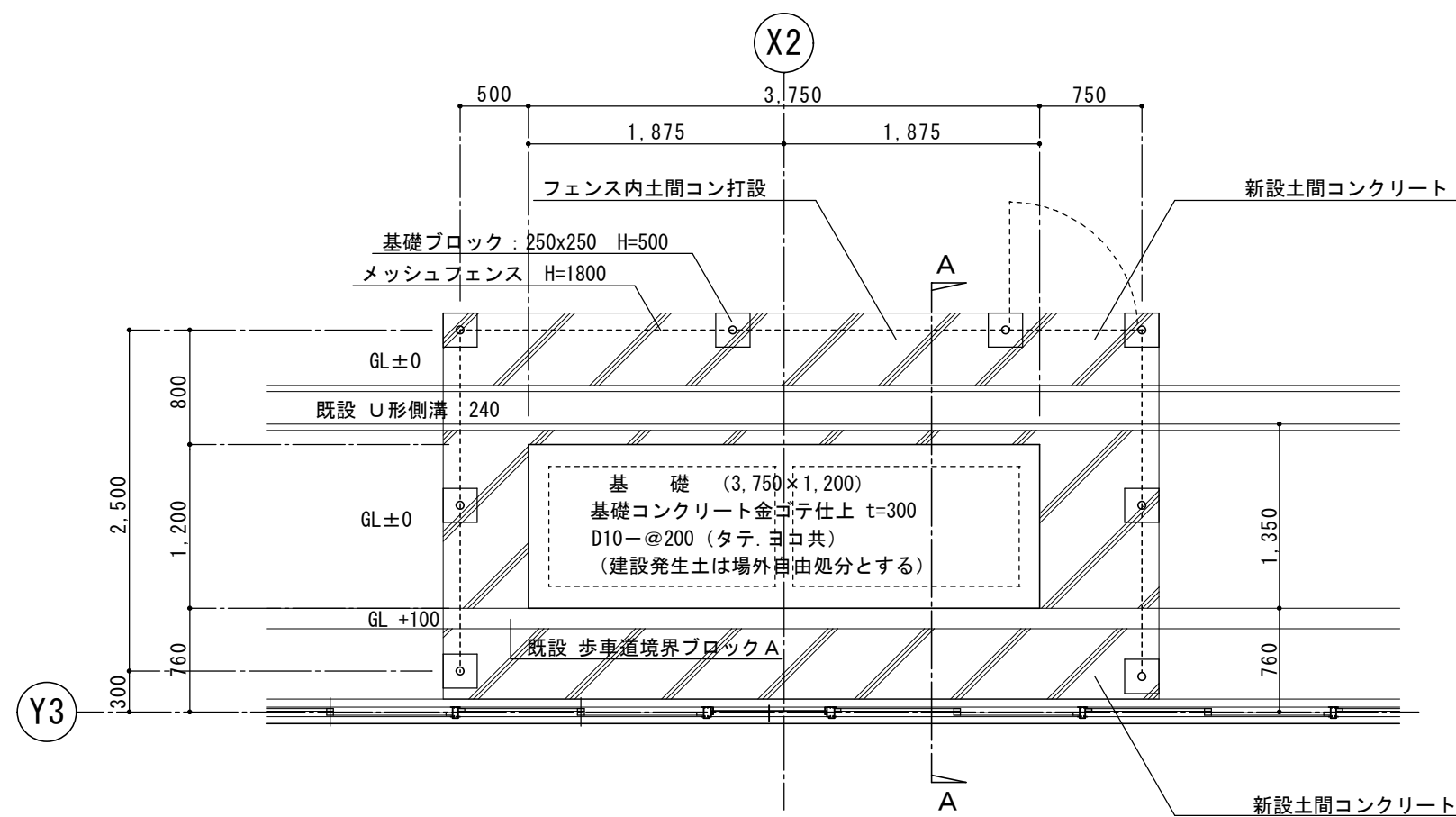


3階平面図 1：400

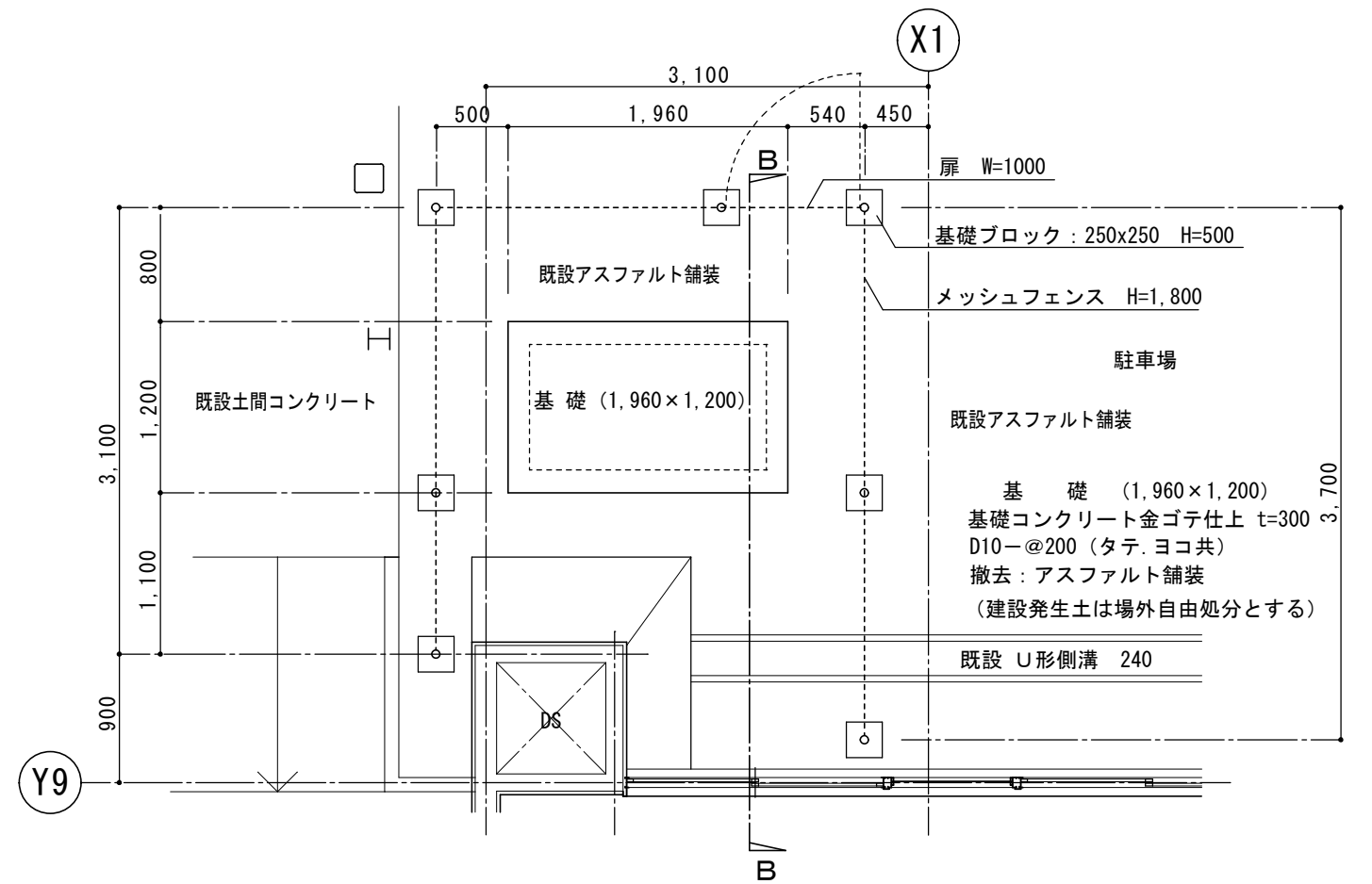


4階平面図 1：400

記 号	数 量	AW-1	引違い窓ガラス アルミパネルに取替え	13	1	SP-1	引違い窓ガラス アルミパネルに取替え	12
形 状		普通教室						
	仕 上 ・ 材 料	アルミ B-1 (陽極酸化塗装複合被膜) シルバー				亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装 (メーカー仕様による)		
	金 物	ストッパー取付				ストッパー取付		
	見 込 厚	70				80		
	硝 子	既設 強化ガラス FL4.0 アルミパネル t=3.0 取替え				既設 強化ガラス FL4.0 アルミパネル t=3.0 取替え		
備 考	シーリング止め		沓ずり : SUS			シーリング止め		



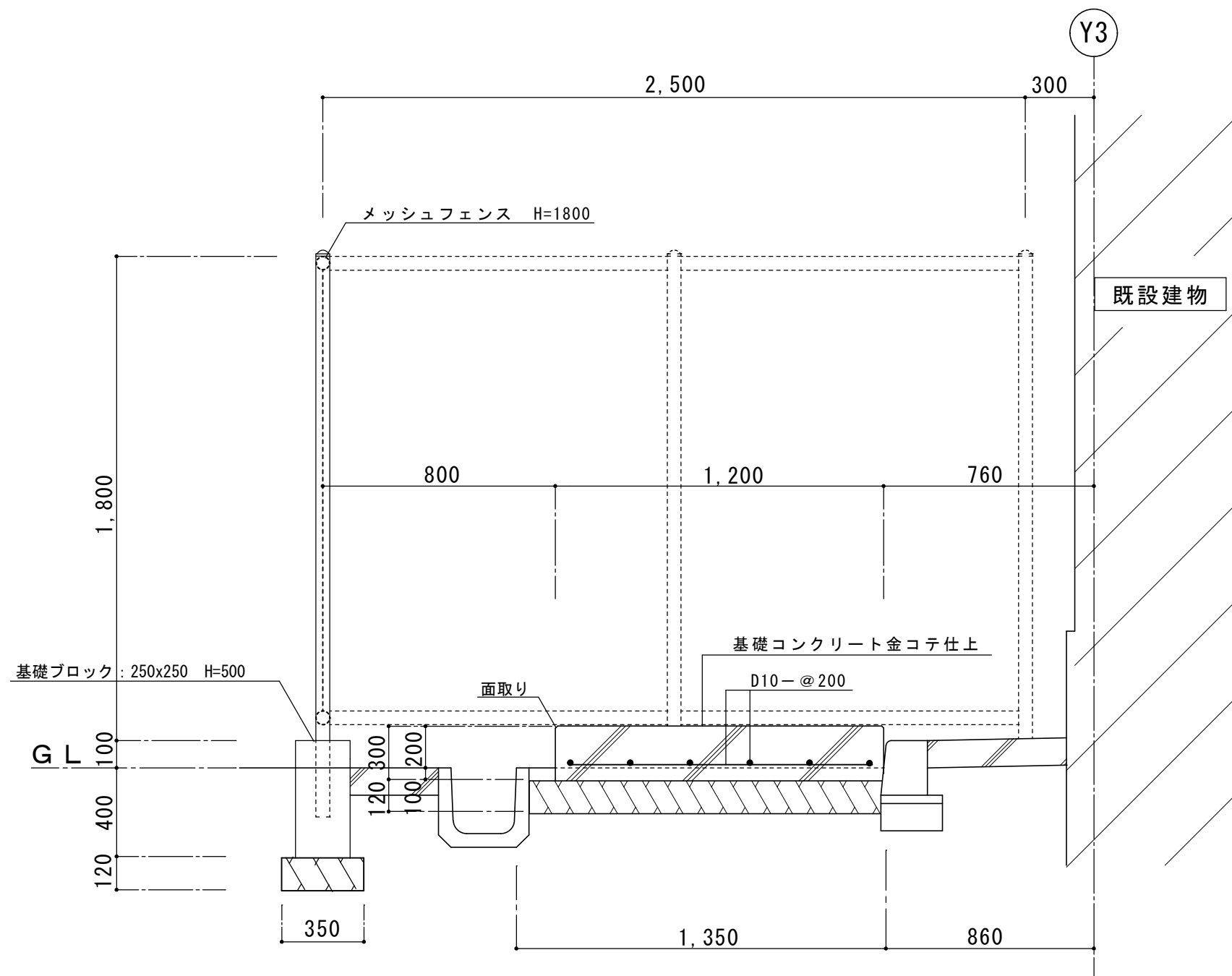
南棟 基礎 平面図 1 : 50



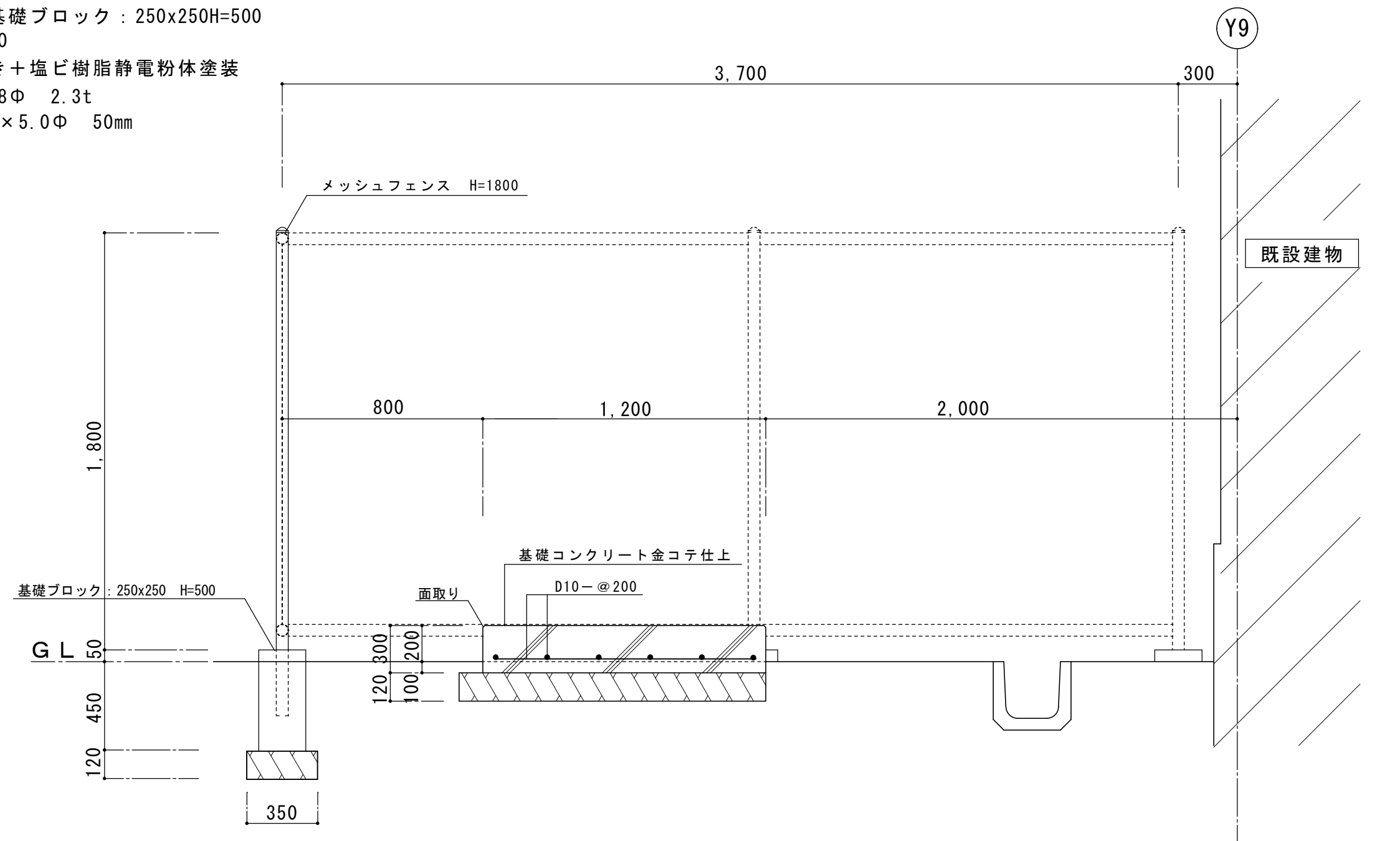
北棟 基礎 平面図 1 : 50

メッシュフェンス仕様

H=1800 基礎ブロック : 250x250H=500
扉 W=1000
亜鉛めっき+塩ビ樹脂静電粉体塗装
主柱 : 50.8Φ 2.3t
金網 : 4.0×5.0Φ 50mm



A-A 断面詳細図 1 : 20



B-B 断面詳細図 1 : 20